

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 1 月 22 日作成)

小委員会名	ワークプレイス小委員会		主 査 名：地主廣明 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (施設計画運営委員会)		委員長名：大原一興 主 査 名：寛 淳夫
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	人々の働き方や働く場所が多様化する社会状況に対応して、オフィスビルにとどまらず様々な業態の働く場としての「ワークプレイス」のあり方を提案することを目的とする。 2012 年度の活動計画 ・出版物執筆に関する今後の方針と展望 ・出版物執筆に関わる先進オフィス視察 2013 年度の活動計画 ・「ワークプレイス・デザイン連続ゼミナール」 2014 年度活動計画 ・「ワークプレイス・デザイン連続ゼミナール」		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 鯉坂徹 (鹿児島大学), 掛井秀一 (徳島大学), 木村啓子 (富士フィルムホールディングス), 白石光昭 (千葉工業大学), 地主廣明 (東京造形大学), 恒川和久 (名古屋大学), 仲隆介 (京都工芸繊維大学), 納村信之 (名古屋商科大学), 花田愛 (岡村製作所), 古阪幸代 (三機工業), 靱山明久 (N T T ファシリティーズ), 柳父行二 (現在：計 12 名)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2014 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	1. ワークプレイス・デザイン連続ゼミナール 第 3 回「ディスロケーションする働き方と場」 参加者数：29 名 資料名：同上 2. ワークプレイス・デザイン連続ゼミナール 第 4 回「変革するワークスタイルの今」 参加者数：51 名 資料名：同上
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 2012 年度に決定された「ワークプレイス連続ゼミナール」の実施を本年度も継続して実現させ、最低限の参加者を確保し、当初予定の 4 回までの 1 クールを完成させた。 2. 上記に関連して、様々な講師から新たな話しを聞く機会に恵まれ、ワークプレイスに関する知見が深まったものとする。
委員会活動の問題点・課題	1. 当初の予定回数 (4 回) を実現したので、以下の施策を実現検討したい。 ① 4 回分の資料をとりまとめ、最初の成果物としての小冊子の作製。 ② 次の第 2 クールの計画案と、上記小冊子との運動性に関する施策。 2. 各委員居住地にばらつきがあり、コミュニケーション不足となっているため、委員会の開催方法等改善していきたい。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。